



本巣市 議会だより

第49号



▲いちご(美濃娘)



▲柿(おふくろ柿)



▲花(セントポーリア)

contents

- 平成27年第5回定例会開かれる …… p. 2
- 11人が一般質問に立つ …………… p. 4
- 委員会活動 ……………… p.10
- 審議結果および各議員の表決 …… p.11
- 市民の活動広場 ……………… p.12

定例会開かれる●

定例会開かれる

第5回定例会を開き、条例制定2件、条例改正1件、専決処分(補正予算)1件等を審議・決定しました。

条例の制定・改正

- 行政手続きにおける個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
- 本巣市水道事業統合に伴う関係条例の整理に関する条例
 - ・28年度から簡易水道事業を上水道事業に統合するための条文の整理
- 本巣市税条例の一部を改正する条例
 - ・地方税法等の一部改正に伴う所要の改正

専決処分(承認)

- ・本巣市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- ・27年度本巣市一般会計補正予算(第3号)

専決処分(報告)

- ・グレーチング蓋による事故に係る損害賠償
- ・コンクリート蓋による事故に係る損害賠償

本会議 Q&A

Q 岐阜地域児童発達支援センター組合から美濃加茂市が市内に同様の施設ができることにより脱退するということですが、これに加盟する本市の利用状況をお尋ねします。

A 24年度は年間延べ24名、25年度は47名、26年度は75名の利用状況となっています。また、現在実利用では毎月8名が利用されている状況です。



常任委員会

地方公共団体の議会が条例で設置する委員会のうち、一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行わせる委員会のことをいう(自治法109Ⅱ)。常任委員会は、必置の機関ではなく、その設置は議会の任意である。常任委員会は、議会の予備的審査機関であって、議会の内部機関であるので、その意思決定は対外的には何らの効果を持つものではない。すなわち、住民が直接選挙した議員を構成員とする合議制の議会が、広範多岐にわたり、しかも専門化し、技術化していく地方公共団体の事務を、合理的・能率的に調査し、審議するためには、部門別に委員会を設け、分科的に審議することが最も能率的である。しかし、規模の小さい地方公共団体においてこの制度を採用することは、本会議を形式化し、かえって議会運営を煩雑化、非能率化することとなる場合がある。

特別委員会

常任委員会及び議会運営委員会のほかに、特定事項を審査するために設置された委員会のことをいう。

自治法第109条第1項では、議会は、「条例で……特別委員会を置くことができる」と定めている。

議員定数

市町村が自治法に定めるところにより条例で定めた議会の議員の定数のことをいう(自治法91条)。市町村の議会の議員定数は、条例で定めることとされている(自治法91条I)。

※注意点

議員定数の半数以上の議員が存在しなければ議会は成立しない。また、議員定数の半数以上の議員が出席しなければ、会議を開くことはできない。

(地方議会運営事典 第2次改訂版より一部抜粋)

平成27年第5回

平成27年第5回

本巣市議会は11月25日～12月18日
補正予算2件、専決処分(条例)1件、

◎1038万円の一般会計補正予算決まる。

一般会計については、1038万円を追加の専決処分(補正予算第3号)の承認と、7369万円追加の補正予算第4号が可決されました。この結果今年度の一般会計予算の総額は、158億2261万円になりました。

主な歳入

● 国の補助金

- ・選挙人名簿システム改修費補助金 **64万円**
選挙権年齢引き下げに対応するためのシステム改修
- ・地方創生先行型交付金 **1500万円**
 - ①国内・海外観光プロモーション事業
 - ②職場環境優良企業認定支援事業
 - ③移住定住・空き家対策事業
 - ④ビジネスプラス展開催事業

● 県の補助金

- ・清流の国ぎふ推進補助金 **960万円**
魅力最大化誘客促進事業
- ・地震断層観察館起震装置改修事業
- ・農地中間管理機構集積協力金交付事業補助金 **4540万円**
農地利用集積事業にたいする補助金の増額
- ・後継者等就農給付金事業補助金 **100万円**
新規就農者にたいする補助金の計上

主な歳出

● 社会保障・税番号制度システム改修委託料 **225万円**

マイナンバー制度施行に伴うシステム改修

● 障がい児通所給付費の増額 **2000万円**

障がい児通所施設の利用者増加に伴う増額

● 水田利活用自給力向上助成金の増額 **220万円**

飼料用米の作付面積の増に伴う増額

● 道路維持修繕委託料の増額 **825万円**

修繕の増加による修繕委託料の増額

● 排水路改良工事費の増額 **965万円**

主に十四条地内の河川改良工事における仮設工事追加に伴う増額



Q&A

12月定例会

一般質問
11人が一般質問に立つ

●一般質問●

Q2 道路の整備・点検を
 東海環状自動車道の完成まであと5年、本市には近隣を含め2つのICがある恵まれた地形です。市内の道路の整備、点検

Q3 事業完了時の考え方について
 (式典の実施等)
 会議で協議検討を



▲本巣市民文化ホール

藤原・市長



▲入会地現況図



瀬川治男 議員

Q 新年度予算について
A1 改選期となり骨格予算として編成作業を指示

藤原・市長

市長におかれましては「元気で笑顔あふれる本巣市づくり」の推進に日夜努力されており、健全財政のもと安定した市政運営が行われているところですが、新年度の予算編成方針をお尋ねします。

A1 改選期となり骨格予算として編成作業を指示

Q 市民文化ホールについて
A1 新たな催しの発掘に努めます

岡崎・教委事務局長

我が国の経済情勢は、緩やかな回復基調にあるといわれているものの、樂觀視できる状況になく、一般財源が年々減少する中で5年後、10年後の収入に見合った歳出規模、財政構造にしていくことが必要です。行政運営の大原則である「最少の経費で最大の効果」を上げるべく予算としていきます。

Q2 境界未確定箇所に対する市の対応と今後は
A2 土地の所有権問題を解決する必要があります

区域内で2ヶ所の未解決の部

分があります。本巣松陽高校南と岐阜第一高校南東で、いずれも県との交換、代替地の交換登記が行われていません。県との手続きミスで、解決の為に粘り強く要望していきます。

市長におかれましては「元気で笑顔あふれる本巣市づくり」の推進に日夜努力されており、健全財政のもと安定した市政運営が行われているところですが、新年度の予算編成方針をお尋ねします。

Q 新年度予算について
A1 改選期となり骨格予算として編成作業を指示

Q 市民文化ホールについて
A1 新たな催しの発掘に努めます

Q 現在の事業の進捗状況は
A1 最終の分筆登記が完了

Q 旧ハケ村入会地解消に伴う払い下げ事業について
A1 狹い道路の解消に向けて
A2 整備計画の策定を前向きに

が今から必要では。
 市内の南北道路は西側が弱いと考えています。5年先、10年先に繋がるような投資的な事業を積極的に取り組んでいきたいです。



上谷政明 議員

Q 高砂町南北幹線道路新設事業について
A1 狹い道路の解消に向けて
A2 整備計画を改めて検討

が今から必要では。
 市内の南北道路は西側が弱いと考えています。5年先、10年先に繋がるような投資的な事業を積極的に取り組んでいきたいです。

懸案の入会地解消事業は、多くの関係者の承認、協力で実施した大変画期的な事業です。完了報告が必要と考えております。

Q3 入会地解散の式典は、入会地
 (式典の実施等)
 会議で協議検討を

藤原・市長



▲入会地現況図

あります。今後入会地解消が実現した折には、地元自治会の要望に基づき、改めて検討していきたいです。

青木・産業建設部長

平成24年度より、国と市の地積整備推進調査費補助金を活用して確定測量を実施し、平成26年度末までに、個人の土地使用権による境界が確定及び分筆登記が完了しています。

Q 旧ハケ村入会地解消に伴う払い下げ事業について
A1 狹い道路の解消に向けて
A2 整備計画の策定を前向きに

が今から必要では。
 市内の南北道路は西側が弱いと考えています。5年先、10年先に繋がるような投資的な事業を積極的に取り組んでいきたいです。

懸案の入会地解消事業は、多くの関係者の承認、協力で実施した大変画期的な事業です。完

一般質問



鵜飼 静雄 議員

Q 年少扶養控除のみなし適用で保育料の軽減を

今年度から保育料の算定が所得税から住民税に変わり、年少扶養控除があるとみなして再計算する「みなし適用」も廃止になります。しかし、国は経過措置を設けるとしています。当然市を取り入れるべきでは。

A 今後は検討したい

村瀬・健康福祉部長

みなし適用は、現在適用していないませんが、今後については検討します。

Q 真正・糸貫デイサービスの今後の在り方は

村瀬・健康福祉部長

真正デイサービスセンターは今年度末に廃止し、その後は、地域包括支援センターや地域住民・ボランティア等が医療・介護・予防・生活支援等に積極的



▲糸貫東幼稚園未満児なかよし遊び



堀部 好秀 議員

Q 小規模事業の振興を総合計画に位置づけを

市独自の方策・計画は、第2次総合計画にどう位置づけられますか。

A 関係機関と協議します

青木・産業建設部長

第2次総合計画で小規模企業振興基本法に基づき、振興となる施策を位置づけます。

Q 行政における連絡・協力体制の構築を

真正幼稚園駐車場整備に関する問題（農地法違反）は、行政の連絡・協力体制の不備が原因と思われますが、今後の考えは。

A チェック機能の範囲を拡大し再発防止に努めます

藤原・市長

* 「障がい者等の移送手段の確保について」も質問しました。



堀部 好秀 議員

Q 地域経済活性化対策について

平成22年、11132世帯の内、三世代世帯は1975世帯そのうち6歳未満児世帯数は452世帯です。

本巣市では消費喚起及び、地域経済活性化を目的としてプレミアム商品券が発行されました。

A1 プレミアム商品券の効果は地域経済の活性化に繋がったと考えています

青木・産業建設部長

プレミアム商品券は11月30日に使用期限となり、利用者にアンケート調査を行っていますが、商品券をきっかけとして新たな消費が生まれ、地域経済の活性化に繋がったと考えています。

Q2 三世代同居、または市内居住世帯への支援対策は

内居住の三世代世帯についても

います

三世代世帯を増やすことは子育て支援、人口流出、定住促進、高齢者対策等有効であると思われますので、新たに三世代同居世帯には住宅改修費用の助成を考えています。また、近居や市内居住の三世代世帯についても今後検討します。

A2 来年度以降の地域経済活性化対策は

市内で消費する仕組みを考えています

プレミアム商品券の発行は考えていませんが、市内のお金を市内で消費する仕組みづくりを商工会等と協議し推進していく

Q 三世代市内居住による子育て支援・人口流出対策は

子育て支援、高齢者見守り等

のため、三世代同居・近居を希望する世帯は多いが、実現できていないのが現状です。

Q1 市内の三世代世帯数は全体の17・7%です

村瀬・健康福祉部長



一般質問



江崎達己 議員

囁の準備を進めています

青木・産業建設部長

A2 Q2
今後の取組みは
「市民協働」の一環として取
組みます

道路事故の未然防止や損傷個所の拡大防止により市民サービスの向上に繋がることと考えて
います。

水難、山岳事故、災害調査の行方不明者の捜索や危機管理に役立ち導入する自治体もあります。

A1 他市町の導入状況、民間業者との連携も含め検討します
「**Q** 本市での小型無人機一括譲り受けの導入はどうか

ドローンの活用は大変有効なものと認識しておりますが、安全な利用についての問題もあり改正航空法も公布されました。

Q2 消防本部に対する提案に向かう

近隣消防本部等の導入状況や費用対効果等の検討結果を踏まえ協議します。

Q 道路・歩道の安全対策につ

A1 活動していただける方への委嘱
Q1 メンテナンスサポート制度
はどうなったのか



▲ドローン本体



謹本規之議員

A2 分厅舎方式にも原因があるのではないか

藤原・市長

分序舎方式は職員が分散して
いるため、連携不足、コミュニニ
ケーション不足を招き、職員の

Q1 市の不祥事について 真正幼稚園の駐車場拡張工事 について

A1 農地転用許可後に駐車場を整備する

農地法に記載されているルールを逸脱し工事を行つたことにより、今工事が中断されてしまうが、今後どのように進めるのかお伺いいたします。

A1 農地転用許可後に駐車場を整備します

農地の一時転用許可後に発掘調査が終了後、農地転用許可申請を行い工事を実施したいと考えています。今年度中での完成は困難であるので、繰越し事業申請・健康福祉部

として考えております。市民の質問しました。

皆様に御迷惑をお掛けすることになりお詫びいたします。

Q2 法令違反等々の市のミスの原因と対策は

新聞紙上に掲載されています。等々、市のミスが数多く見受けられます。原因と対策についてお伺いいたします。



本化を進める時期に来たと考えます。今年度、庁舎統合に向けての予算を計上し検討を進めますが、外部関係者を含めた検討委員会を立ち上げ、具体的な検討を進めていきたいと考えております。

* 「入札の不思議について」も質問へ(つづき)。

●一般質問●



黒田芳弘 議員

Q プレミアム商品券効果検証は

Q1 発行までの経緯と利用結果は

A1 11月30日現在の換金状況は

2億300万円です

青木・産業建設部長

Q2 地域振興と経済活性の目的は

達成されたのか

A2 地元店舗への使用は34・2%

です

A3 同様政策への課題と方針は

広く周知できる方法で実施

Q 高齢者の地方移住と医療・介護の自治体負担等課題は

Q1 特養の地域建設負担に対する

A1 優遇とメリットは

A1 広域連合内待機者への配慮を

依頼

村瀬・健康福祉部長



藤原・市長

Q 小規模多機能自治による絆

社会の構築を

Q1 行政への市民参加の状況は

A1 実績を集計しましたが、決して多い状況とは言えません

石川・副市長

Q2 自治会組織の機能發揮と市民協働への見解は

A2 市民協働の推進へ現在の自治会の枠を超えた連携がたいへん重要と考えます

A3 地域課題を自ら解決し、自地域の振興発展を図る小規模多機能自治の推進を

A3 市民協働まちづくり推進委員会の議論を参考に進めます

藤原・市長



臼井悦子 議員

Q 文殊の森の環境整備について

生活環境保全林として今日まで親しまれてきた、文殊の森の環境と安全について整備する必要があると思われます。

Q1 セラピーロードの整備状況は

A1 安全管理に努めます

大野・企画部長

A2 近隣では、岐阜市・瑞穂市が

A3 本市と同様対象外です

Q2 他市における状況は

看板を設置し、参加者へのアンケート調査や、ツアーや案内する「森のガイド」への聞き取りを進め、森林セラピーに訪れる方に満足していただけるよう、また、管理制度と調整し、ロードの環境整備や安全管理に努めます。

Q3 今後の支援内容について

支援対象者が運転者でない限り、家族だけでは不便を期すことがあり、制度の緩和をしてい

Q1 ふれあいの館周辺の安全性を考え、防犯灯の設置は

A2 夜間利用者の安全を考え防犯灯の設置を考えています

A3 今後、対象者及び事業内容等の見直しを検討します

Q2 ふれあいの館周辺の安全性を考え、防犯灯の設置は

A3 国及び通信事業者にたいしアンテナ基地設置を要望します

Q3 文殊の森周辺での携帯電話通信の整備は

A2 夜間利用者の安全を考え防犯灯の設置を考えています

Q3 文殊の森周辺での携帯電話通信の整備は

A3 国及び通信事業者にたいしアンテナ基地設置を要望します

Q3 重度障がい者タクシー利用助成事業について



臼井悦子 議員

Q1 現在までタクシー乗車券交付者数は7人です

Q2 他市における状況は

助成事業の制限等、支援内容の改善が考えられます。

Q3 事業発足以来の現状は

助成事業の制限等、支援内容の改善が考えられます。

Q4 現在までタクシー乗車券交付者数は7人です



藤原・市長



臼井悦子 議員

Q 移住促進策への見解は

A4 モデル事業や制度化の具体的な内容を踏まえ、構想の検討を進めます

藤原・市長



臼井悦子 議員

Q 生活環境保全林として今日まで親しまれてきた、文殊の森の環境と安全について整備する必要があると思われます。

Q2 他市における状況は

助成事業の制限等、支援内容の改善が考えられます。

藤原・市長

臼井悦子 議員

藤

●一般質問●



高橋勝美 議員

Q 地方創生を実現する為の「公」と「民」による地域の活性化について

自治体の課題（少子化・産業の空洞化・財政のひつ迫・インフラの老朽化）を企業のノウハウ（経験・アイデア・資金・人脈）で実現する為に。

Q1 モレラ北に民間商業施設と新

A1 庁舎の統合に向け検討します

既存の施設を最大限に有効活用します。又土地開発公社が所有する北側の土地は、東海環状自動車道西回りルートの建設で移転を余儀なくされる事業者などから代替地としての一時的な利用や譲渡の要望があり、来年度に公社から、市が買い戻し、活用を検討します。

Q2 「富有柿の里」・道の駅「富有柿の里いとぬき」を観光施設にする考えは

A2 有効な施設となるように調査研究します

青木・産業建設部長



▲富有柿センター

農林水産省の補助事業を活用して整備をしているので、関係機関と補助事業の協議を行い、時期を見据えて、PFI方式、指定管理者制度の導入を考え有効な施設にします。

Q 地方創生と地元銀行について

総合戦略推進については、從來の産官学に加えて、金労言（金融機関・労働団体・言語機関）の一つである、地元金融機関の協力を得てはどうか。

A 金融機関と連携を図ります

大野・企画部長

まち・ひと・しごとの創生基盤戦略推進に向けた事業での有利の優遇など、金融機関と連携を密に図りながら、地方創生の取り組みを進めます。

本方針2015において、ローカルアベノミクス実現の為、総

合戦略推進に向けた事業での有利の優遇など、金融機関と連携を密に図りながら、地方創生の取り組みを進めます。



安藤重夫 議員

Q 真正幼稚園西駐車場整備の農地転用について

農地転用前に埋蔵文化財を発掘したのは事実か

A1 発掘調査は事実です

岡崎・教育委員会事務局長

農地法に違反し農業委員会に迷惑をかけ深くお詫びします。

Q2 農地法、農振法等関係法令に基づく経過並びに現状の説明を

本方針2015において、ローカルアベノミクス実現の為、総合戦略推進に向けた事業での有利の優遇など、金融機関と連携を密に図りながら、地方創生の取り組みを進めます。

A2 農地法第5条申請を取り下げ、指導し、現在、審議中です

青木・産業建設部長

農地法による法律違反であると考えますが所見を

A3 一時転用の申請・許可が必要で農地法違反であります

青木・産業建設部長

農地法による法律違反であると考えますが所見を

A4 農地法、農振法の法令順守について指導・周知しました

農地法違反者にたいする、必要な措置は

A5 現状回復が原則です

県に指導を仰ぎ始末書を付け

県基準に基づき現在、農業委員会で継続審議案件となっています。

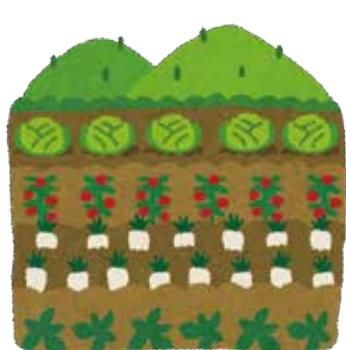
Q6 無許可転用が行われたならば行政の適切な対応・対策は

A6 県の指導を仰ぎ対策を用います

農業委員会、市が一体となり無許可転用防止に努めるとともに周知徹底・農地パトロールを実施し対策を図ります。

Q7 県の指導を受けて今後も進めていきたいと思います

藤原・市長



一般質問



道下和茂 議員

Q 本巣市まち・ひと・しごと
創生総合戦略の取り組みについて

Q1 観光に対する経済効果、金額
と総額に占める割合は
A1 消費金額は把握していません

観光を推進するにあたり効果
検証のため、経済効果の調査を行
うことも考えています。

Q2 観光資源や森林セラピー等を
活用し、人の流れを作る施策は
A2 専門的に取り組む人材を育成
します

藤原・市長
地域おこし協力隊員の採用や
養成講座を受講した公社職員を
中心に推進します。

Q3 人口減少克服のため大学等
の包括連携協定締結の考えは
A3 政策分野で連携・協力できる
体制に取り組みます

Q4 地域資源を活用した市民遺産
の認定制度の考えは

A4 先駆的事例を調査します

どう繋げていくかの基準等を調
査・研究していきます。
岡崎・教委事務局長
どういう物を、どういう形で、

どう繋げていくかの基準等を調
査・研究していきます。
用が必要だと考えますが。

Q 本巣市ふれあい交流センター
について
A 地域の実情をお聞きしながら
検討します

シルバー人材センターが事務
所を閉鎖しますが、その後につ
いては地域の実情をお聞きしな
がら検討します。

Q 地域通貨制度の導入について
A 商品券での交付を検討します

大野・企画部長
補助金・助成金・報償費の全
部又は一部を現金でなく使用を
市内限定とした商品券の交付を
検討していきます。



議員活動日誌

日 時	場 所	会 議 名 等
11月5日(木)	羽島市文化センター	中濃十市議会議長会議員研修会
11月6日(金)	本庁舎	本巣市功労者・善行者表彰式
11月9日(月)	本庁舎	全員協議会
11月18日(水)	本庁舎	議会運営委員会
11月25日(水)	本庁舎	全員協議会
11月30日(月)	本庁舎	本会議
12月8日(火)	本庁舎	本会議(開会式) 議会運営委員会
12月9日(水)	本庁舎	議会運営委員会・議会だより編集特別委員会
12月10日(木)	糸貫分庁舎	議会運営委員会・議会だより編集特別委員会
12月11日(金)	糸貫分庁舎	産業建設委員会・協議会
12月14日(月)	本庁舎	総務企画委員会
12月15日(火)	真正分庁舎	文教福祉委員会協議会
12月17日(木)	本庁舎	議会運営委員会
12月18日(金)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
1月7日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
1月14日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
本庁舎	本庁舎	議会だより編集特別委員会

●委員会活動●

委員会活動

産業建設委員会 12月11日(金)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巣市水道事業統合に伴う関係条例の整理に関する条例
2. 27年度本巣市水道事業会計補正予算(第1号)



▲建設中のジビエ加工処理施設の現地視察

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巣市一般会計補正予算(第4号)

- Q 排水路改良工事の仮設工事における増額補正の理由についてうかがいます。
- A 湧水が非常に多く、24時間常時排水をしなければならないことと、もうひとつは伐採をしましたが、伐採の根株が非常に多かったため、その処理にかかったことが要因です。

産業建設委員会協議会 12月11日(金)

報告案件

1. 鳥獣被害及びカワウ被害対策について

- Q 防護柵の補助金について、設置するための工賃が含まれているのか、あるいは防護柵の物資に対するものだけなのかどうかうかがいます。
- A 防護柵については、自治会単位で行っていただいているが、工賃の部分は含んでいません。地元の方が共同でやっていただくということを大前提として、柵の資材を現物支給させていただいております。

総務企画委員会 12月14日(月)

審査付託案件 ※審査の結果、賛成多数となった案件

1. 本巣市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
2. 本巣市税条例の一部を改正する条例

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巣市一般会計補正予算(第4号)

- Q 地方創生先行型交付金で採択された国内海外観光プロモーションの事業内容はどういうものですか。
- A 西濃圏域の市町と連携をして、広域的におこなう観光プロモーションということで、観光物産展の開催や農産物等のPR、また海外に向けてトップセールスを行っていく計画をしています。
- Q 今年度採択された先行型交付金事業について、来年度以降も継続的に交付金をいただけるのですか。
- A 採択された事業が必然的に交付金の対象事業になるということではありません。あくまでも、交付金の対象として申請するかどうかということなので、交付対象の事業とするかどうかを今後検討をしていかなければならないと思っています。

●委員会活動●

委員会活動

文教福祉委員会協議会 12月15日(火)

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巣市一般会計補正予算(第4号)

報告案件

1. 真正デイサービスセンターについて

Q 6月の人物費が突出して高い理由はありますか

A 6月は夏季賞与の支給月でありますので、通常の月より高い人物費となっています。

Q 事業運営の職員の人数はどれくらいですか

A 27年度では介護職員、衛生職員が2名、栄養職員が施設を共同で掛け持ちしているので0.25名、臨時職員で介護職員2名、調理員2名です。26年度に比べますと、職員は1名減、臨時職員は2名の減となっています。



▲真正中学校増築工事の現地視察

Q 真正デイサービスセンター廃止後の利用者受け入れ施設及び糸貫デイサービスセンターの今後についてうかがいます。

A デイサービスの利用につきましては、利用者ご本人の意思とケアマネージャーの協議により今後どこの施設を利用されるのか決定されます。また、糸貫デイサービスセンターの今後については、利用状況を眺めながら検討していくと思っております。

●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成27年 第5回定例会																						
議案番号・議案名等			議員名(議席番号順)	議決結果	堀部好秀	江崎達己	鈴木規之	黒田芳弘	船渡洋子	白井悦子	高田文一	高橋勝美	安藤重夫	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西徳三郎	鵜飼静雄
市長提出議案	議案第44号	本巣市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	
	議案第45号	本巣市税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	
	議案第48号	平成27年度本巣市一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	

平成27年 第5回定例会(全会一致で可決・承認された議案)

市長提出議案	報告第8号	専決処分の承認を求めるについて(本巣市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	市長提出議案	議案第47号	岐阜地域児童発達支援センター組合規約の一部を改正する規約について
	報告第9号	専決処分の承認を求めるについて(平成27年度本巣市一般会計補正予算(第3号))		議案第49号	平成27年度本巣市水道事業会計補正予算(第1号)について
	議案第46号	本巣市水道事業統合に伴う関係条例の整理に関する条例について			

議会開会のお知らせ

◆3月8日(予定) 定例会 詳細確定後ホームページに掲載します。傍聴にお出かけください。

●市民の活動広場●

～民生委員児童委員信条～

- ・わたくしたちは隣人愛をもって社会福祉の増進に努めます
- ・わたくしたちは常に地域社会の実情を把握することに努めます
- ・わたくしたちは誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ自立の援助に努めます
- ・わたくしたちはすべての人々と協力し明朗で健全な地域社会づくりに努めます
- ・わたくしたちは常に公正を旨とし人格と識見の向上に努めます

各地域の会長さんの声



真正民児協の主な活動

会長 江崎 隆雄さん

真正民児協は22名の委員で、毎月1回の定例会を開催のほか、高齢者世帯や一人暮らしの方への訪問、児童の登・下校の見守り活動を毎月実施、障がい者施設「みつば」へ毎月2回委員が交替で作業の支援活動等を行っています。



糸貫民児協の主な活動

会長 鵜飼 垂示さん

糸貫民児協は22名の委員で、定例会では、地域の高齢者、生活困窮者等の事例検討や子どもとの見守り、相談、園・学校訪問の情報交流等をしています。大和園の奉仕活動、障がい者就労支援センター、糸貫デイサービスセンター、いきいきサロンの支援等を行っています。



本巣民児協の主な活動

会長 小里 孝さん

本巣民児協は18名の委員で、毎月の定例会、大和園の草刈り、社協の給食サービスの配食等のボランティア活動、児童生徒や担当地域のお年寄りや障がいのある方等、日常生活困難な方の見守り活動、民生児童委員の識見を高めるための各種研修、その他様々な活動を行っています。

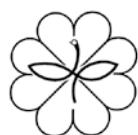


根尾民児協の主な活動

会長 山田 和典さん

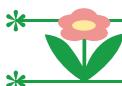
根尾民児協は13名の委員で、年間を通して、毎月学校正門でのハイタッチや見守りを兼ねた配食・まごころサービスを行っています。また、学校・幼稚園の行事やお年寄りとの交流会にも参加させて頂き、楽しい雰囲気づくりの一役に務めています。

民生委員・児童委員のマーク



民生委員・児童委員の徽章などに用いられているこのマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

(全国民生委員児童委員連合会のHPより)



議会だより編集特別委員会

◎江崎達己 ○堀部好秀 若原敏郎 村瀬明義 船渡洋子